

地域計画（案）

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	
目標年度	令和17年
市町村名 (市町村コード)	明石市 (28203)
地域名 (地域内農業集落名)	長池地区 (長池集落)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

(令和7年3月31日現在の状況)

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）		34.9 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積		0.0 h a
② 田の面積		33.2 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）		1.7 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計		11.3 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計		-0.6 h a
（参考）区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計		19.7 h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計		8.6 h a
（備考） ⑤＝地域内の農業を担う者一覧の「10年後の経営面積＋作業受託面積」－「現状欄の経営面積＋作業受託面積」 将来引き受ける意向のない農地については、地域計画において鋭意引き受け手を探すこととする。		

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるためには、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。 都市近郊であることを活かし、新たな販売先を確保するなど、所得向上を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	18.1	%	将来の目標とする集積率
			19.4 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
当地区の農業を担う者の営農農地について、総経営体数は55経営体、1経営体あたりの平均面積は41a（令和6年度時点）となっているため、1経営体あたりの営農面積の拡大と集約化をすすめる。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
離農、規模縮小が生じた場合には、近隣の農業者を中心に農地利用最適化推進員と農業委員が調整し、農地の集積、集約を農地バンクを通じて進めていく。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
個別で管理できなくなった場合は、所有者の貸し付け意向・時期などに配慮しながら、農地バンクを通じて貸し付けを行っていく。	
(3) 基盤整備事業への取組	
維持管理適正化事業を通じて、農業用井戸ポンプの維持補修及び水路の適正管理を図る。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
市やJAと連携し、新規就農者を受け入れ、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
兵庫南農業協同組合やふぁーみんサポート東はりまへの農作業委託を活用する。	

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①アライグマやヌートリアの被害が拡大しないよう農会・市・猟友会で連携し、捕獲器の設置・捕殺を進める。				
②堆肥、フェロモントラップの活用、ヘアリーベッチなどの緑肥を活用するなど、減農薬・減化学肥料の取り組みを進める。				
⑧地域で協力しながら、農業用井戸ポンプの維持補修及び水路の適正管理を図る。				

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 17 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
1	認農		水稻・野菜	0.45 ha	0 ha	水稻	0.45 ha	0 ha	AJ	
2	認農		水稻・野菜	1.33 ha	0 ha	水稻・野菜	1.41 ha	0 ha	M	
3	認農		水稻・野菜	0.98 ha	0 ha	水稻・野菜	1.09 ha	0 ha	K	
4	認農		水稻・野菜	1.79 ha	0 ha	水稻	1.71 ha	0 ha	Y	
5	認就		水稻・野菜	0.67 ha	0 ha	水稻	0.67 ha	0 ha	AK	
6	認農		水稻・野菜	1.11 ha	0 ha	水稻・野菜	1.43 ha	0 ha	BB	
7	利用者		水稻・野菜	0.67 ha	0 ha	水稻	0.67 ha	0 ha	J	
8	利用者		野菜	0.18 ha	0 ha	水稻	0.18 ha	0 ha	AA	
9	利用者		野菜	0.57 ha	0 ha	水稻	0.57 ha	0 ha	I	
10	利用者		野菜	0.25 ha	0 ha	水稻	0.25 ha	0 ha	U	
11	利用者		水稻	0.15 ha	0 ha	水稻	0.15 ha	0 ha	AD	
12	利用者		水稻	0.08 ha	0 ha	水稻	0.08 ha	0 ha	AL	
13	利用者		水稻	0.41 ha	0 ha	水稻	0.41 ha	0 ha	AW	
14	利用者		水稻	0.04 ha	0 ha	水稻	0.04 ha	0 ha	AB	
15	利用者		水稻	0.20 ha	0 ha	水稻	0.20 ha	0 ha	AP	
16	利用者		水稻	0.27 ha	0 ha	水稻	0.27 ha	0 ha	AM	
17	利用者		水稻	0.04 ha	0 ha	水稻	0.04 ha	0 ha	AN	
18	利用者		野菜	0.11 ha	0 ha	水稻	0.11 ha	0 ha	AC	
19	利用者		水稻	0.08 ha	0 ha	水稻	0.08 ha	0 ha	AY	
20	利用者		水稻	0.11 ha	0 ha	水稻	0.11 ha	0 ha	AZ	
21	利用者		水稻・野菜	0.49 ha	0 ha	水稻	0.49 ha	0 ha	AQ	
22	利用者		水稻・野菜	0.05 ha	0 ha	水稻	0.05 ha	0 ha	BA	
23	利用者		水稻・野菜	0.06 ha	0 ha	水稻	0.06 ha	0 ha	AE	
24	利用者		水稻	0.30 ha	0 ha	水稻	0.30 ha	0 ha	AT	
25	利用者		水稻	0.50 ha	0 ha	水稻	0.50 ha	0 ha	AX	
26	利用者		水稻	0.79 ha	0 ha	水稻	0.28 ha	0 ha	AV	
27	利用者		水稻	0.45 ha	0 ha	水稻	0.45 ha	0 ha	AU	
28	利用者		野菜	0.62 ha	0 ha	水稻	0.62 ha	0 ha	AR	
29	利用者		野菜	0.26 ha	0 ha	水稻	0.26 ha	0 ha	AS	
30	利用者		水稻	0.16 ha	0 ha	水稻	0.16 ha	0 ha	P	
31	利用者		水稻・野菜	1.32 ha	0 ha	水稻	0.64 ha	0 ha	Z	
32	利用者		-	0.00 ha	0 ha	水稻	0.11 ha	0 ha	AO	
33	利用者		水稻	0.76 ha	0 ha	水稻	0.76 ha	0 ha	F	
34	利用者		-	0.00 ha	0 ha	水稻	0.78 ha	0 ha	AG	
35	利用者		水稻・野菜	2.10 ha	0 ha	水稻	2.10 ha	0 ha	A	
36	利用者		野菜	0.01 ha	0 ha	水稻	0.01 ha	0 ha	AF	
37	利用者		野菜	0.17 ha	0 ha	水稻	0.17 ha	0 ha	Q	
38	利用者		水稻	0.06 ha	0 ha	水稻	0.06 ha	0 ha	C	
39	利用者		水稻	0.07 ha	0 ha	水稻	0.07 ha	0 ha	B	
40	利用者		水稻・野菜	0.08 ha	0 ha	水稻	0.08 ha	0 ha	L	
41	利用者		水稻・野菜	0.72 ha	0 ha	水稻	0.72 ha	0 ha	N	
42	利用者		野菜	0.12 ha	0 ha	水稻	0.07 ha	0 ha	E	
43	利用者		水稻	0.03 ha	0 ha	水稻	0.03 ha	0 ha	D	
44	利用者		野菜	0.14 ha	0 ha	水稻	0.14 ha	0 ha	AI	
45	利用者		水稻	0.13 ha	0 ha	水稻	0.13 ha	0 ha	AH	
46	利用者		水稻	0.68 ha	0 ha	水稻	0.29 ha	0 ha	T	
47	利用者		野菜	0.25 ha	0 ha	水稻	0.07 ha	0 ha	V	
48	利用者		水稻・野菜	0.79 ha	0 ha	水稻	0.73 ha	0 ha	R	
49	利用者		野菜	0.03 ha	0 ha	水稻	0.03 ha	0 ha	S	
50	利用者		水稻・野菜	0.12 ha	0 ha	水稻	0.12 ha	0 ha	G	
51	利用者		水稻・野菜	0.26 ha	0 ha	水稻	0.26 ha	0 ha	X	
52	利用者		水稻・野菜	0.48 ha	0 ha	水稻	0.48 ha	0 ha	O	
53	利用者		野菜	0.10 ha	0 ha	水稻	0.01 ha	0 ha	H	
54	利用者		野菜	0.03 ha	0 ha	水稻	0.03 ha	0 ha	W	
	計	54経営体		21.63 ha	0 ha		20.99 ha	0 ha		

-
- 注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）